

「 「 「 「  
「 「 「  
「 「  
「

♪ジョイコン NEWS ♪

第42号 2020年6月1日

新型コロナウイルス感染症の影響により、3月公演を中止、5月公演を延期として参りました。

次回コンサート（第46回コンサート）は7月公演（7月19日予定）として準備を進めておりましたが、延期することを5月8日に公表いたしました。しばらくは厳しい状況が続くと予想されるため、お客様と出演者、関係者の安全・安心を考慮して延期の判断をした次第です。何卒ご理解くださいますよう、お願い申し上げます。

このような状況のため、「♪ジョイコン NEWS ♪」も従来の構成ではなく簡易版（変則的な編集）でお届け致します。

お楽しみ頂ければ幸いです。

【もくじ】

- 【1】ご案内
- 【2】今後の予定（先取り情報）
- 【3】“のん”の音楽雑記帳♪『バレエ・リュス』

【1】ご案内

大分新型コロナウイルス感染の状況は改善されてきています。

5月25日に緊急事態宣言は解除されましたが、第2波も確実視されており大変な毎日が続きます。皆様いかがお過ごしでしょうか？

第46回ジョイフルコンサートは黒岩航紀さんのピアノソロ演奏の予定でしたが、まだまだコンサートの開催は難しいため延期ということになってしまいました。残念ですが、今演奏家の方達はエネルギーを蓄えていると思いますので、また生演奏が聴けることを楽しみに待ちたいと思います。

そこで今回はこれまでジョイフルコンサートで演奏された方、特に開催できなかった3月、5月、7月の方達の演奏動画をご紹介します。

7月演奏予定だった黒岩航紀さん動画

<https://www.youtube.com/watch?v=R0JNuxLutjg&t=399s>

3月27日にライブ配信されたものです。今の心境などもお話しされていますので、どうぞご覧いただければと思います。

5月演奏予定だった嘉目真木子さん動画

<https://www.youtube.com/watch?v=1HbUbDUlP8o&t=169s>

プッチーニの有名な歌曲「私のお父さん」を歌っているテレビ番組の動画です。お話もあり楽しいです。

3月演奏予定だったカルテット アマービレの方達の動画

<https://www.youtube.com/watch?v=cpGWStVpwcI>

ニューヨークのヤングコンサートアーティスト国際オーディション優勝記念コンサートの演奏です。

最後に昨年の3月に弦楽四重奏で演奏された毛利文香さん、田原綾子さん、伊東裕さんが活動されている LA LUCE の方達の動画

<https://youtu.be/Qq00-a001NU>

リモートで演奏されています。とても楽しそうです。

<https://youtu.be/-gb0SG9Zzd8>

田原綾子さんのエコールノルマルの修了試験の演奏が学校のホームページ上にアップされているのでこちらもご覧ください。

今後にもこのように演奏家の方達の動画をご紹介していきたいと思います。

ではどうぞ皆様くれぐれもお気をつけてお過ごしください。  
コンサートが開催できるようになり、また皆様とお会いできますことをスタッフ一同心より願っております。(A.N)

---

## 【2】今後の予定（先取り情報）～「予約申し込み」はまだ受付けておりません

---

### ■■第47回コンサート■■

◇2020年9月20日（日曜日）

◇出演：小暮浩史（ギター）

◇プログラム（予定）

- ◆C. ドビュッシー：亜麻色の髪の乙女
- ◆E. サティ：おまえが欲しい
- ◆N. コスト：演奏会用ロンド
- ◆F. プーランク：サラバンド
- ◆R. ディアンス：リブラ・ソナチネ  
ほか

★予約受付開始：2020年7月20日（月曜日）午前9時より

---

### ■■第48回コンサート■■

◇2020年11月15日（日曜日）

◇出演：葵トリオ（秋元孝介 Pf、小川響子 Vn、伊東裕 Vc）

---

## 【3】“のん”の音楽雑記帳♪『バレエ・リュス』

---

1913年パリでストラヴィンスキーの『春の祭典』が初演された時、音楽とバレエの振付けの斬新さに大スキャンダルが巻き起こりました。『春の祭典』は太古の人達の春を迎える儀式を描いたバレエ作品です。初演で大騒ぎになったことが大宣伝になったのか2回目の公演は満席、続く公演でもどんどん反対派は少なくなっていくようです。今から思えば、これが現代音楽の幕開けになった曲でしょう。

1909年、20世紀最大のプロデューサーといわれたセルゲイ・ディアギレフ（1872～1929）は「バレエ・リュス」を創立します。これは、1909年から20年間パリを拠点に一世を風靡したロシア・バレエ団です。このバレエ団にはオリジナル曲がなかったので、ある作曲家に曲を依頼していたのですが、なかなか完成せず、急遽、パリではまだ無名だった27歳のストラヴィンスキーに白羽の矢が立ち、バレエ音楽『火の鳥』が作曲されました。

『火の鳥』は1910年パリのオペラ座で初演され大成功。ストラヴィンスキーは一夜にしてパリの注目の的になりました。その後、たて続けに「バレエ・リュス」のために『ペトルーシュカ』『春の祭典』が作曲されます。

「バレエ・リュス」は主宰者のディアギレフを中心に超一流の人達が集まり、舞台作品を作っていました。そのメンバーは、天才ダンサーのニジンスキー、美術ではパブロ・ピカソやアンリ・マティス、音楽はドビュッシー、ラヴェル、ストラヴィンスキー、エリック・サティ、作家はジャン・コクトー、そして

衣装はデザイナーのココ・シャネルなどで、総合芸術としてのバレエを築き上げていきました。

ただの伴奏にすぎなかったバレエ音楽も高いレベルにまで引き上げられました。

2009年に「シャネル&ストラヴィンスキー」という映画が公開され注目されましたが、ココ・シャネルはストラヴィンスキーのパトロンの一でした。(のん)

---

#### 【編集後記】

首都圏の「緊急事態宣言」も5月25日に約2か月ぶりに解除されました。この間、長い“自粛生活”で各方面にいろいろな影響がありました。宣言が解除されても、ウイルスがなくなったわけではないので専門家は第2波、第3波への警鐘を鳴らしています。有効で確実な治療薬やワクチンが無いと、感染防止対策は引き続き重要です。ジョイコンのコンサート再開についても、慎重に検討してまいります。(お)

---

※このメールマガジンは、  
大倉山ジョイフルコンサートのアンケート等で  
「コンサート情報」を希望された方に配信しております。

■バックナンバー  
メールマガジンのバックナンバー（PDFファイル）はこちら  
ホームページ：<https://www.ohkurayama-joycon.com/>

■配信停止／アドレス変更  
メールマガジンの登録、配信停止、アドレス変更はこちら  
[info@ohkurayama-joycon.com](mailto:info@ohkurayama-joycon.com)

.....  
発行：大倉山ジョイフルコンサート実行委員会  
Eメール [info@ohkurayama-joycon.com](mailto:info@ohkurayama-joycon.com)  
携帯電話 080-8424-5108  
URL <https://www.ohkurayama-joycon.com/>  
.....